長野県小海高等学校　令和９年度入学者選抜における実施内容

（表の見方）　1　「募集」欄は令和８年度(2026年度)入学者選抜の募集学級数です。令和９年度入学者選抜の募集学級数は11月に発表する予定です。
2　前期選抜の募集枠%の数字は募集人員の上限を表しています。
3　再募集欄は前期選抜及び後期選抜において、入学予定者数が募集定員に満たなかった場合の実施予定内容です。
4　空欄になっている箇所については実施しません。
5　前期選抜及び後期選抜では学力検査を実施します。

前期選抜・後期選抜・再募集

番号	高校名	学科	募集	前期選抜（自己推薦型選抜）						後期選抜（一般選抜）							再募集					
				募集枠%	募集の観点	志願理由書	面　接	作　文（小論文）	実技検査	志願理由書	面接方法	面　接	作文	実技検査	傾斜配点	第２志望	志願理由書	面　接	作文	実技検査	傾斜配点	第２志望
44	小　　海	普　　通	2	50	学校生活への取り組みが良好で、基本的生活習慣が身についていることに加え、次のA，B，Cのいずれかに該当する生徒。 A　基礎学力が定着しており、学習活動に前向きで、大学など上級学校への進学に対して意欲のある者。 B　学校内外の活動において、自身の経験を踏まえ、何かに挑戦しようという意欲のある者、または挑戦している者。 C　将来、南佐久の発展に寄与しようという意欲のある者。	本校への志望動機、中学校時代の活動実績、入学後の抱負などを所定の用紙に書いて提出する。	＜個人面接10分程度＞ ・志望動機、入学後の抱負等について。 ・志願理由書に記入した内容等について。				対面	10分程度。 本校への志望動機、入学後の抱負等について。						対面					

長野県小海高等学校　令和９年度前期選抜における評価方法

（表の見方）　1　「観点別」欄は同一学科内において「募集の観点」で示した区分や受検の型等により評価方法が異なる場合には分けて表しています。
2　「調査書」から「実技検査」欄の「比重」の数値は、それぞれの資料が総合判定においてどの程度重視されるのか、その目安を百分率で表しています。
評価点を示したものではなく、合計して合否を判定するわけではありません。
また、複数の選抜資料の相関関係を見ながら総合的に判定する場合は、備考欄において解説しています。
3　「調査書」から「実技検査」欄の「項目等」の内容は、それぞれの資料において重視する項目を表しています。
4　「調査書」はすべての記載内容を判定資料としますが、特に重視する項目については「項目等」欄に表記しています。
5　事前に提出された「志願理由書」の記載内容については、調査書及び面接の参考にします。

番号	高校名	学　科	観点別	評価方法	調　査　書	面　接	学力検査	作　文（小論文）	実技検査	備　考
44	小　　海	普　　通		比重	50	30	20	－	－	
				項目等	記載事項を総合的に判断する。 ３年次の学習成績に著しい成績不振教科がないことが望ましい。	志望動機・意欲 基本的生活習慣 理解力・表現力 志願理由書の自己ＰＲ				